

野々市駅周辺の活性化

背景

野々市駅周辺に新幹線高架が建設される。
野々市町役場からこの高架下を有効活用してほしいと要望があった。
そこで、私たちは高架下の有効活用の方法を考えた。



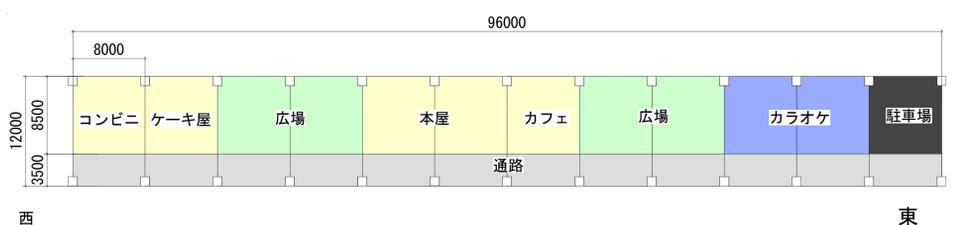
野々市町役場から、1スパンあたり年間10万円の収益が欲しいと提示された。

野々市駅周辺でのアンケート調査の結果

- ・コンビニ
- ・本屋 などが欲しいという要望が多かった
- ・喫茶店
- ・カラオケ

コンセプト

このような商業施設や娯楽施設を設置することで、野々市駅周辺を活性化させることができると考えた。

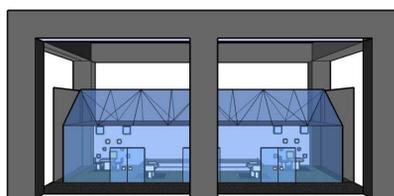


イベントのできる広場（東側）



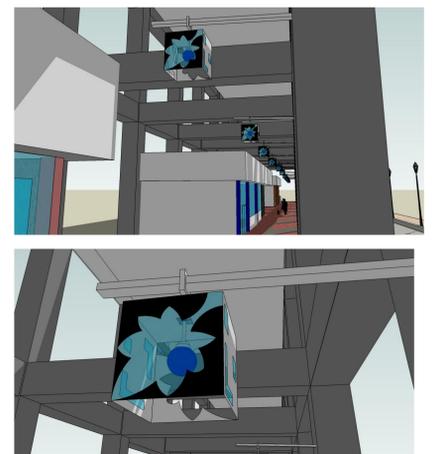
普段は休憩スペースとして利用する広場である。フリーマーケットなどのイベントを行う場合は、ベンチを移動させることで広いスペースを確保することができる。

屋根付広場（西側）



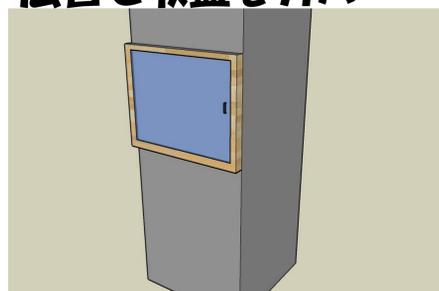
西側の広場に屋根・風除けを設けることで、冬季の利用に対応。

高架下を照らす照明



照明は野々市市内で使用されているフルライトを使用する。ライトの色をブルーにすることで駅周辺の事故・犯罪の抑制が期待できる。

広告で収益をカバー



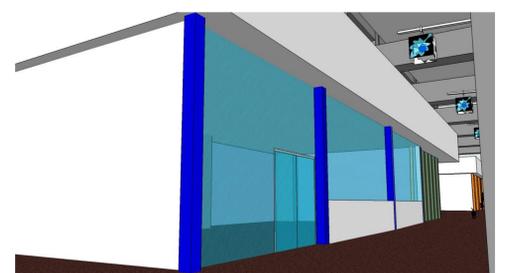
広告は通路側の面に設置する。ケースの中に電飾があるので夜間も見やすくなる。

全体図



各店舗のテーマ色を決め、その色で高架の柱部分を塗ることで、高架による圧迫感を解消する。フレインストレーミングの結果、コンビニは緑、ケーキ屋はピンク、本屋は青、喫茶店は茶色、カラオケはオレンジという配色にした。

統一した外観



白で壁を統一して高架下の建物全体に関連性を持たせる。

駐車場



安全面を考慮し東端に設置した駐車場は、約4台駐車が可能。

結論

このような施設を配置し、集客をすることで野々市駅周辺の活性化につながる！！また地域住民のコミュニケーションの場を提供できる！！

金沢工業大学
2007年度 工学設計II
プロジェクトテーマ名：野々市駅周辺の活性化
チーム番号：VA305
チーム名：建築的家族
チームメンバー名：篤田 直人 新田 修平
見上 浩太郎 宮永 大基
山口 美乃里 小野瀬 尚利
担当教員名：下川 雄一